



神港学園高等学校  
進路指導部  
キャリアアップ  
サポート通信第1号  
令和元年10月7日

勉強にスポーツに、最適なさわやかな季節になりました。台風が多く襲来したり、10月になっても暑い日が続くなど、不順な天候続きですが、体調はいかがですか？第2学期の成績を決める一つの材料となる中間考査が、目の前です。しっかりと日頃の成果を発揮したいものです。

さて進路指導部では、以前から保護者の皆様や卒業生の皆様などをお願いして、キャリアアップサポーターの登録をお願いしています。登録をいただいた方には、神港学園生のために、様々な職業の紹介をしていただいています。これまでに紹介いただいた方のお話は、すでに本校のホームページに掲載してあります。今年度は、新たに9名の方がサポーターになって下さいました。

本日は7月に質問票を受け付けた中で一人の生徒の質問に、お二人のサポーターの方からご回答をいただきましたので、皆さんに紹介します。学習の合間に読んで将来の進路の参考にして下さい。

(質問内容)「保育士だけではなく、幼稚園教諭の資格も取りたいと思っています。どのような学部、学科をめざせばよいでしょうか？またピアノの技術は必要ですか？」

#### (Aさんの回答)

近年、幼稚園と保育園を一体化させる(幼保一体化)が進んでいます。認定こども園というのが、幼稚園と保育園を一緒にした様な所です。こども園でも、幼稚園型と保育園型があり、どちらが母体になっているかで、分かります。

これから保育の道を目指すなら、必ず、幼稚園免許と保育士免許が必要となってくると言っても過言ではありません。こども園では、両方の免許を持っていない先生は就職できません。

幼稚園免許には2種類あり、保育士免許と一緒に取れるのは幼稚園二種免許の方です。(幼稚園一種免許は、小学校教諭免許と一緒に取れます)

学部は、教育学部なら幼稚園二種免許と保育士免許が取れる、幼児教育学科とか、児童教育学科とか、保育科です。最近の大学、短大、専門学校は、保育士と幼稚園教諭免許が一度に取れる所がほとんどなので、ぜひ2つの免許が取れる所を調べてみて下さい。

ピアノ技術は、できるに越した事はないですが、最近ピアノが苦手でもCDをかけて歌を教えたり、SNSで伴奏を調べたりと、工夫次第で乗りきっている現場の先生がたくさんいます。男性保育士でピアノは弾かずギターで伴奏をしている人もいます。

それよりも、自分の得意な分野を伸ばされて、現場で生かされる方が良いと思います。

幼児教育は、その子どもの人格形成に関わる重要な役割、大切な時期です。

本当にやりがいのある仕事なのですが、その割に、給料が安い事も最近の問題になっています。

男の子という事なので、個人的には、保育士さんの公務員試験を将来受けられてはいかがでしょうか？(これはあくまでも個人的な男の子を持つ母親としての意見ですが...)公務員は、待遇が良いですし、男性保育士は力仕事とか任せられるので、需要があります。

2019年10月からは幼稚園、幼児教育無償化になります。それに伴って、職員の処遇改善もされてくると思うので、将来的には待遇が今より良くなって来るかも知れません。夢に向かって頑張ってください。応援しています。又、何か質問があれば、いつでもお答え致します。

#### (Bさんの回答)

##### 1 資格取得について

##### 保育士資格を取得するには(厚生労働省)

(1)厚生労働大臣の指定する保育士を養成する学校その他の施設を卒業した者

(2)保育士試験に合格した者

※保育士として業務を行うことを考えている方は、業務を行う前までに保育士登録を行う必要があります。

##### 幼稚園教諭免許状を取得するには(文部科学省)

文部科学省HPの「幼稚園教員の免許資格を取得することのできる大学」が掲載されています。

<職員の性格>

- ・幼保連携型認定こども園 保育教諭(幼稚園教諭+保育士資格)
- ・幼稚園型認定こども園 満3歳以上→両免許・資格の併有が望ましいがいずれかでも可 満3歳未満→保育士資格が必要。
- ・保育所型認定こども園 満3歳以上→両免許・資格の併有が望ましいがいずれかでも可 満3歳未満→保育士資格が必要 ※ただし、2・3号子どもに対する保育に従事する場合は、保育士資格が必要。
- ・地方裁量型認定こども園 満3歳以上→両免許・資格の併有が望ましいがいずれかでも可 満3歳未満→保育士資格が必要。

幼稚園型、保育所型と資格について併用が望ましいとされていますが、『既存の幼稚園及び保育所からの移行は義務づけず、政策的に促進』とされていますので、幼稚園・保育園への就職希望であれば両免許・資格の取得が望ましいと思います。

(参考：子ども・子育て支援新制度について 内閣府

<https://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/outline/pdf/setsumeiji>)

ちなみに私は、保育士資格しかもっておらず、現在、日中は仕事をしていますので、親和女子大学の通信教育課程(通信大学)で、幼稚園教諭免許の資格取得にむけて勉強中です。資格を取得するために、今の自分がどのような学び方ができるのか？(時間、所在地、経済的など)をよく考えて調べてみてください。きっと見つかるはずですよ。頑張ってください。

##### 2 ピアノの技術について

一般的に、施設型といわれる認定こども園、幼稚園、保育園では、ピアノは必須であると考えていた方が無難といえます。幼稚園は教育という学校教育法、保育所は保育を必要とする児童福祉法の特徴を持っています。

子どもの教育・保育は、心身の発達・成長を育むものとされています。いろいろな教材の中でも、音楽は必要であり「歌う」事によって、名称や言葉、季節、動植物等、さまざまな事を学んでいきます。また、リズムに乗ることによって自分の体(頭・体・腕・足等)を知り、体幹の発達となります。また、楽器演奏をとおして腕や手や指の細かい動きの成長発達をも促します。

従って、子どもにとっての音楽は、大人の音楽を楽しむ事とは違って、とても大切なものだといえるため、ピアノ技術は必要であると考えられます。

しかし、人はそれぞれに得手不得手があります。幼稚園教諭・保育士全員が、必ずしもピアノ技術が優れているとは限りません。ピアノが不得意でも、工作や制作が得意な先生もいますし、グラウンドでエネルギーに子ども達と遊ぶことが得意な先生もいますし、遊びの達人先生もいます。それぞれに個性を活かして活躍していますので、ピアノが不得意だからと諦めず、チャレンジしていく事が大切だと思います。ピアノは練習をすれば必ず弾けるようになります。頑張ってください！

### 3 保育士について

幼稚園教育は、「教育」が主体となり、就職は幼稚園もしくは幼稚教室での就職がほとんどになるかと思います。しかし保育士は、福祉的要素も含まれているので、幼児だけではなく、乳児の保育も含まれています。一概に保育園といっても、施設的保育園もあれば、企業内保育園（託児所）や、院内保育園（24 時間託児所）、ベビーシッター、ファミリーサポート、学童保育の先生、児童館、ショッピングモールや美容室、整体などの託児施設等があります。また、子どもは子どもでも、全ての子どもが含まれ、障がい児対象（療育通所センター）や乳児院・児童養護施設などは 18 歳までの子どもと関わる仕事があります。

#### 1.助産施設

経済的理由などによって入院助産ができない妊産婦の出産援助を行う。

#### 2.乳児院

主に 1 才未満の乳児から、必要に応じて小学校入学前の幼児を養育し、退院後も必要な相談援助を行う。

#### 3.母子生活支援施設

配偶者のない女性やその子供を保護して生活を支援し、退所後も援助を行う。

#### 4.保育所

保護者の委託を受けて、乳児から小学校入学前の幼児を保育する。

#### 5.児童厚生施設

児童に健全な遊び場を提供し、健康増進と情操教育を図る目的で設置された施設。屋内型「児童館」と屋外型「児童遊園」がある。

#### 6.児童養護施設

保護者のない児童や虐待を受けている児童などを養護し、退所後も援助を行う。児童養護施設等の入所者の中に「匿名」であることが求められている子がいます。 また、母子支援施設では「DV」問題など施設のオープン性と、プライバシー保護が相矛盾するというのが実情であります。

#### 7.知的障害児施設

知的障害のある児童を保護、治療するとともに、自立に必要な知識や技能などの指導を行う。

#### 8.知的障害児通園施設

保護者のもとから通園ができる知的障害のある児童を対象に、自立に必要な知識や技能などの指導を行う。

#### 9.盲ろうあ児施設

盲児(強度の弱視を含む)やろうあ児(強度の難聴児を含む)を保護し、自立に必要な指導、援助を行う。

#### 10.肢体不自由児施設

手足などにマヒや機能的に不自由のある児童を治療し、自立に必要な知識や技能などの指導を行う。

#### 11.重症心身障害児施

重度の知的障害と重度の肢体不自由が重複する児童を保護し、治療および日常生活の指導を行う。

#### 12.児童心理治療施設

心理的困難や苦しみを抱え、心理治療を必要とする児童を短期入所または通所させて治療し、退所後も必要な相談援助を行う。

#### 13.児童自立支援施設

犯罪、不良行為を行った、またはそのおそれのある児童を指導して自立を支援し、退所後も必要な相談援助を行う。

#### 14.児童家庭支援センター

地域の児童や母子の福祉問題について、相談援助を行うとともに、児童相談所や児童福祉施設との連絡調整などを総合的に行う。

（参考：愛知県の児童福祉施設ポータルサイト 児童福祉の架け橋）

全ての施設が「保育士」の資格のみで就職ができるは限りませんが、上記のような施設ともおおきな関わりがある職種といえます。

健常児（定型発達の子ども達）ばかりが保育ではないことも知っていただければ嬉しいです。

私（保育士資格）の仕事経歴は、知的障がい者入所施設、認可保育園（障がい児加配保育士）、養護学校（介助員）、発達障がい児通園施設、こども療育センター（重症心身障がい児保育・発達障がい児通園保育）となっています。学生の時、施設実習があり、そこで障がい児と出会い、大好きになってしまいました。障がい児者と関わる仕事は生きがいとなって、毎日たくさんの笑いの中で仕事をしています。

ぜひ、保育士・幼稚教諭の勉強をしていく中で、好きな事、得意な事を見つけてください。それは、あなたがこれから仕事をしていく上で、大きな強みになっていくと思います。

ちなみに私はピアノが不得意で、施設関連の仕事の頃ではピアノは必須ではなかったのですが、得意な職員に頼んでいました。しかし、今のこども療育センターでの保育は必須となり、必死の努力でピアノが今では弾けるようになりましたよ。

何事も、好きな仕事であれば出来るようになると思うので頑張ってください。

以上、お二人の方からたいへん詳しいご回答をいただきました。参考にして、将来に向けて努力を重ねてください。